

# ちきゅうっ子応援隊



子どもたちの発想には、「ハッ！」っと息を呑みます

これこそ、大人には考えられない世界だ！ といえます

子どもたちは 今 何を考え、何に興味を持っているのだろうか…

子どもたちの 不思議に気づく力、物を見立てる力 には いつも驚かされます

 子どもたちと一緒にあそぶ中で、大人も「子どもの眼」を持ちたいですね  


## こ おうえんたい ちきゅうっ子応援隊のこと

してほしい = ちきゅうっ子おうえんたいの これまで

## さとやま うみ かわ あしやの「里山」「海」や「川」

しょうかい = あしやのさとやま・うみやかわ そのしぜん

## だんじょきょうどうさんかく 男女共同参画センターでのあそび

しょうかい = こどもと ほごしゃの ひょうげんあそび

## キッズ・スクエアでのあそび

しょうかい = しょうがくせいの ほうかごの いばしょ

## しがい ほいくしょ 市外の保育所などでのあそび

しょうかい = たのしいかつどう

## しりょうへん 資料編

しりょう = もっとくわしくしりたいひとのために





# ちきゅうっ子応援隊 自然であそぼう

**ちきゅうっ子応援隊**は、園外保育における子ども達の成長や、保育士の技術や知識・意識を高めることを目的にできた小さなグループです。子ども達が小虫にかかわる姿を長期にわたり観察・分析したり自然や子ども達の力を借りて私たち保育士が成長したりしてきました。でも、まだまだ十分ではありません。今後も継続し、子どもたちや保護者の方々と一緒に成長していきたいと思っています。

## 理 念

地球全体の問題として、SDGs（エスディーゼーズ）への取り組みが求められています。

私たちができることは、そのうちのいくつかの項目を理解し、私たちなりに実践することでしょう。

例えば「Life on Land 陸の豊かさを守ろう」の項目では、虫や葉、小枝、木の実、花などの自然物をあそびに取り入れることで、それを**生物多様性**に繋げるのだと思います。（文責前田）

## これまでの歩み

- 1999年 (社福)愛和会なかよし保育園設立、
- 同年 「ちきゅうっ子クラブ」開設（4・5歳児対象）
- 2004年 (社福)豊中愛和会高槻あいわ保育園設立
- 同年 豊中愛和会高槻あいわ保育園「ちきゅうっ子クラブ」開設（4・5歳児対象）
- 2006～2010年 ちきゅうっ子クラブでの研究成果を保育学会で発表（代表者植田・矢田・前田輪番制）
- 2012～2017年 ワークショップ実施（男女共同参画センターにて）
- 2017年 山まつり・ワークショップ実施（奥池にて）
- 2020年 ワークショップ実施（男女共同参画センターにて）
- 2022年～至現在 ワークショップ「パパタイム」実施（男女共同参画センターにて）
- 2023年～至現在 ワークショップ実施（キッズスクエアにて）

## 春・動き出した自然



ピンクの花  
(花梨カリン)

## 夏・たくさんのセミが鳴いている

\*自然物を集めるとき、集中するあまり、植えてある植物を採らないでね。

もちろん、「根こそぎ取っちゃえ」とかは、避けてくださいよ。

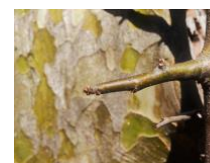


秋・花梨の実

自然の中で  
たくさんあそんだよ

コロナ

子どもも大人も  
たいへんだった



冬・春を待つ  
樹木（花梨）

## 設立の趣意

目 的： 本会は、子どもへの環境教育をもって子ども達の成長に寄与することを最終目標とする。

この目標を達成するため、研究、研鑽して保育者の資質向上や、環境教育技術を向上させると共に、観察会を持ったりワークショップを開催したり、相談に応じる等を行うことで子育て応援を実践する。

分 野： 教育保育、小学生の放課後の居場所作り（2022 この項加筆）

場 所： 男女共同参画課内、里山（フィールド活動）、キッズスクエア（小学校居場所作り）、市外の保育所などで行う

構成員： 本会は、保育士や保育士経験者、自然観察指導者など専門的知識を持つ者ならびに、本会の目的に賛同し、積極的に活動に参加できる個人やグループで構成する。

年会費： 無料とし、行事その他に際して必要に応じて徴収する。





# 芦屋のさとやま・うみやかわ

芦屋にはステキな里山や海や川があります。  
美しい山や海・川 かわいい小虫や野の草花が居る町  
このような自然を大切に育んでいきたいですね

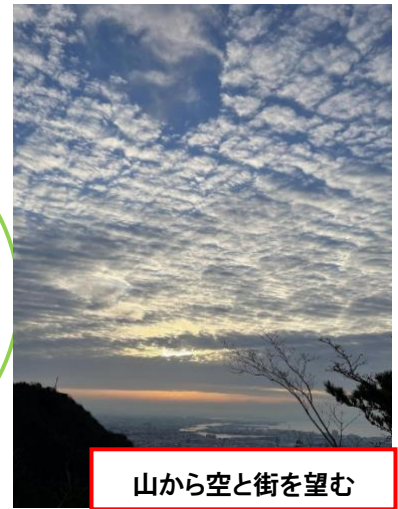
## 芦屋の自然が大好きだ！



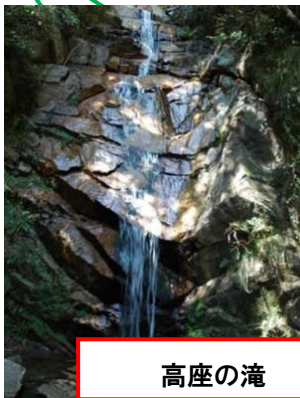
東おたふく山



ロックガーデン



山から空と街を望む



高座の滝



秋の芦屋神社



芦屋の海辺

## 町も、季節感にあふれているね



芦屋桜まつり

春は桜の季節  
みんな桜を愛でる  
秋は実りの季節  
ウキウキ気分🌸



芦屋秋まつり



# 男女共同参画センターでのあそび



## 1. 葉っぱで虫を作ろう

いろいろな葉っぱがあるね

「押し（おし）の虫」は

どんな虫なのか、楽しみだ

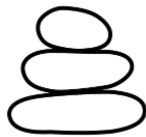
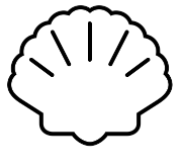
（作り方の例）  
レシピを配布  
参考にしてね



## 2. アートフレームを作ろう

夏の思い出をいっぱいつめこんだ

オリジナルのフレーム



かいがら こいし なが っ  
貝殻、小石、流れ着  
いたものなど

コロナのときは  
石にアマビエを描い



## 3. 版画であそぼう

自然の表情 再発見!



① はじめに  
たんぼ作り

② えのぐのついた  
たんぼで、はっぱを  
ポンポンたたいて

③ 紙をのせ  
てバレンで  
こすると...

できた!



## 4. 自然物を使ったアート作り

美しい秋になりました。



ひろ ぼしよ ちかくの公園など  
そうごうこうえん  
拾った場所は、キャメルロード、総合公園、

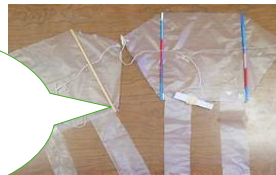


# キッズスクエアでのあそび



## 1. たこあげ

かくけい  
6角形にカット



(つかうもの)  
レジ袋  
タコ糸  
竹ひご  
セロテープ

• 小学校の校庭こうていであげました



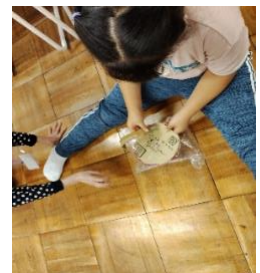
## 2. ホバークラフトをつく

ゆか  
• 床から浮いて動きます

• なぜ浮くの? (かんがえてね)



(つかうもの)  
ビニール袋  
段ボール  
ハサミ  
セロテープ



## 3. 紙皿フリスビーをとばそう

• うでやからだをねじって

て  
手くびのスナップをきかせてね

• ちゅうい: ひと人にあてないようにね



(つかうもの)  
紙皿  
ハサミ  
セロテープ



# 市外の保育所や社会資源でのあそび



## たのしい散歩

ある 歩くだけで発見がある。

• どんぐり拾い！



• チョウの幼虫を育てる

げんき おおぞら  
元気に大空へ  
はばたいてね



## トントントン！こんにちは

さあ、ミクロの世界へ！

虫メガネをもっておでかけ！



## 川や海であそぶ

水辺の遊びは「解放感」にあふれている

きれいな海、美しい海にしたいね



ビーチ・コーミング  
してみたい！

Beach combing  
海辺に流れついた  
ものを拾い集める

Wikipedia 参照

## ☆冬の星空☆を楽しもう☆

はじめにオリオン座を見つけよう

すると、冬の様々な星座が見つかるよ

夏の夜空で美しいのは  
「夏の大三角」  
写真は群馬天文台



## 牛乳パックの紙すき

ミキサーはうるさかったし、熱をもっていた

できあがったはがきはゴツゴツしていたよ



## 話を聞く

外核団体「リーフ」 西ノ宮・甲子園浜の自然保護活動

甲山自然環境センター甲山自然の家、甲山自然学習館



これまでの歩み

1999年	(社福)愛和会なかよし保育園設立、
同年	「ちきゅうっ子クラブ」開設(4・5歳児対象)
2004年	(社福)豊中愛和会高槻あいわ保育園設立
同年	豊中愛和会高槻あいわ保育園「ちきゅうっ子クラブ」開設(4・5歳児対象)
2006～2010年	ちきゅうっ子クラブでの研究成果を保育学会で発表(代表者植田・矢田・前田 <b>輪番制</b> )
2012～2017年	ワークショップ実施(男女共同参画センターにて)
2017年	山まつり・ワークショップ実施(奥池にて)
2020年	ワークショップ実施(男女共同参画センターにて)
2022年～至現在	ワークショップ「パパタイム」実施(男女共同参画センターにて)
2023年～至現在	ワークショップ実施(キッズスクエアにて)

設立趣意

<p>目的： 本会は、子どもへの環境教育をもって子ども達の成長に寄与することを最終目標とする。</p> <p>この目標を達成するため、研究、研鑽して保育者の資質向上や、環境教育技術を向上させると共に、観察会を持ったりワークショップを開催したり、相談に応じる等を行うことで子育て応援を実践する。</p> <p>分野： 教育保育、小学生の放課後の居場所作り(2022この項加筆)</p> <p>場所： 男女共同参画課内、里山(フィールド活動)、キッズスクエア(小学校居場所作り)、市外の保育所などで行う</p> <p>構成員： 本会は、保育士や保育士経験者、自然観察指導者など専門的知識を持つ者ならびに、本会の目的に賛同し、積極的に活動に参加できる個人やグループで構成する。</p> <p>年会費： 無料とし、行事その他に際して必要に応じて徴収する。</p>
---

芦屋にもある里山

<p>ちきゅうっ子応援隊は阪神間で活動しています。今回は、芦屋市における活動を中心に紹介します</p> <p>子どもたちも大人も、自然の中でいっぱい遊びたいですねさあ つくって、それを使って、<b>あそびましょう</b></p>
<p>里山であそぶ子どもたちを支えている中で、最も重要なのは<b>保護者</b>の存在です。 その次に大切な役割を果たすのが<b>エッセンシャルワーカー</b>です。</p> <p>学校の先生や職員、保育に関わる人達は、「<b>エッセンシャルワーカー</b>」です。</p> <p>子どもたちを守るために、日々、働いています。そして、リスクに感じることの多い毎日、に、一生懸命なのです。</p>
<p>エッセンシャルワーカーとは：これまで耳慣れない言葉でしたが、今は誰でもが使う言葉ですね。社会インフラ維持に必要な不可欠の職業の労働者をさします。</p> <p>社会インフラとは：医療・福祉・教育関係・公共サービス、政府・自治体、国防・警察関係者、食品関係者、公共交通機関、運送業などです。</p>

男女共同参画センター


<p>1. 葉っぱで虫を作ろう</p> <p>あなたの「<b>推し(おし)の虫</b>」は何かな?</p> <p>(作り方の例)レシピを配布 参考にね</p>	<p>大きい・小さい、太い・細い、フワフワ</p> <p>やわらかい・かたい・・・いろんな葉っぱがあるね</p> <p>どんな虫がで上がるのか楽しみだ♡</p>
<p>2. アートフレーム作り</p> <p>夏の思い出をいっぱいつめこんだ<b>オリジナルのフレーム</b>を作ろう</p> <p>どんな物がながれついたのか考えたいね。</p>	<p>コロナの時は、石にアマビエを描いたね。</p>

3. 「たんぼ」で版画あそび 葉っぱ、石など、自然のものから、形や模様を写しとります	フロッタージュ=こすり出しものしい、 葉の葉脈が浮かび上がってくる。
4. 自然物を使ったアート作り 秋に拾ったのは木の実や葉っぱなど、色は、緑や赤・黄色・茶色…	拾った場所は、キャメルロード、総合公園、近所の公園など

#### キッズスクエアでのあそび

私たちは、 <b>子どもたちの居場所づくり</b> に取り組んでいます。それは、私たちの居場所でもあります。	
1. たこあげ レジ袋を使ってたこを作り 小学校の校庭であげました。	子どもたちは 元気に走り回っていました。
2. ホバークラフト作り ビニール袋・段ボールなどで作ります。床から浮いて動きます。 エー！ <b>なぜうくの？</b>	ヒントはどんな力がはたらいているの？ ビニール袋の中の空気の層が… (考えてね、これ、しゅくだいだよ)
3. 紙皿フリスビーをとばそう 準備はOK？ 腕や身体をねじって、手首のスナップをきかせてね	<b>注意：人に当てないようにちゅうい</b>

#### 市外の保育所親社会資源でのあそび

1. 楽しい散歩 園外は歩くだけで発見がある。 どんぐり拾いは楽しいよ！ 比べてみたり、あそんだりしよう	チョウの幼虫を発見！皆で育ててみよう。 元気に大空へ羽ばたいてね。  実施担当 高槻あいわ保育園
2. トントントン！こんにちは さあ、ミクロの世界へ虫メガネを持ってお出かけ！ 町にいながら、ここは「おとぎ話の世界」だ 道端や何気ない場所、そこには、普段はほとんど気にも止めない虫や 草花たちがいる。	スマホ用の拡大レンズ を使うとミクロの世界 が近づいてくるよ。 値段は手ごろなので試してみたら！ 
3. 川や海でのあそび 水辺での遊びはたのしいな。「解放感」にあふれている！ そして、 <b>危険</b> もいっぱいだ。 ※ あそぶときは、大人の人と一緒に。イライフジャケット着用も g 海＝潮芦屋ビーチや芦屋川の海辺、香栞園浜…でも きれいな海、美しい海にしたいね	ビーチ・コーミングって何？ 海辺に流れついたものを拾い集める。 残念だが、今は、自然物以外の漂着物が増えている フィッシングマックスの人は、芦屋の海を毎日見回ったり、ゴミを拾ったりしている。
4. 冬の星空（星空観察を楽しもう） 「狩人オリオンにおもいをはせる」 はじめにオリオン座をみつけましょう。 オリオン座を基軸とすれば、冬の様々な星座をみつけれるよ。	<b>夏の星空</b> <b>公園に皆で集まった。</b> <b>美しいのは「夏の大三角」、</b> <b>神秘あふれる天空に感動するよ</b> （引用写真：群馬天文台）
5. 牛乳パックの紙すき 牛乳パックをリサイクルする方法の一つ ミキサーはうるさかったし、熱を持っていた すいたら窓ガラスに貼って乾かした 出来上がった <b>はがき</b> はゴツゴツしていた	紙すきの網は、台所排水口のゴミネットで代用できる。 今回は、 <b>ちきゅうっ子クラブ講師の芥川ひろ子さんが</b> 持参してくれた。
6. <b>外核団体「リーフ」</b> 西ノ宮・甲子園浜の自然保護活動：海浜に関する図書や野鳥のパネル、渡り鳥を観察するコーナー、環境活動に関する情報提供コーナーなど。子どもたちが楽しめるよう工夫していた。 <b>甲山自然環境センター</b> 甲山自然の家、甲山自然学習館：西宮の宝物・甲山の貴重な自然環境に囲まれて学び、親しむ体験！ 美しい樹々や草花、鳥や虫など、生きものたちの姿に心満たされた。	